



競演

吉岡 嘉之

2025年秋季1泊2日親睦旅行

“屋形船と鵜飼の川遊び 水が磨く郷 日田温泉の旅”

実施予定日：10月30日（木）～31日（金）

行き先：大分県 日田温泉方面

詳細が決まりましたので、3面または社友会HPを
ご覧の上では是非参加をお願い致します。

“シャープ時代の回想録”

前号より“シャープ時代の回想録”のシリーズ連載を
開始しています。第2回目はインタビューを基に～カメ
ラ付き携帯の衝撃（前編）～を 4面に掲載しています。

皆様からの新たな記事に関するユニークな情報提供を
お待ちしております。

主 要 記 事

1面 写真「競演」

秋季1泊2日親睦旅行（案）
シャープ時代の回想録

2面 春夏秋冬

役員会便り
シャープ製品一人一品運動

3面 秋季親睦旅行詳細のお知らせ

4面 連載 シャープ時代の回想録

5面～6面 慶寿

7面～11面 地区役員報告
同好会活動

ボランティア活動

12面 会員便り

社友会日直当番表

新入会員紹介・社友会会員数

広島支部行事予定

編集後記

発
行

シャープ社友会広島支部
支部長 大島 昌己

〒739-0146 東広島市八本松飯田2丁目
13番-1号 ラポール賀茂寮内
電話・FAX共通:082-426-6888
E-Mail:shayukai-hro@bz01.plala.or.jp

会 員 証

広島支部 HP



事務局長を務めさせて頂いております新井でございます。

諸先輩の方々にご指導頂きながら担当しております。皆様には多々ご迷惑をおかけしていると思いますが、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。



本年は、皆様のご支援の下、第32回定期総会を開催できましたこと、誠に感謝申し上げます次第です。

さて、今年前半は、予測はされたものの参議院選挙による「与野党逆転」や「新しい政党の躍進」、抜本的な貿易赤字解決にはならない無茶ぶりともいえる「トランプ関税」、「お米不足」、「株式市場の乱高下」などの色々な変化がありました。私にとっては、最も堪えた変化が『異常』といえる酷暑でした。これには正直参りました。

私自身は暑さに強いと思っておりましたが、ゴルフでは頻繁に「足がつる」に至り、漢方薬を奨められて養生することを心掛けた次第です。

さりとて、年末にかけてはインフルエンザ予測のニュースもあり、この暑さや寒さの『異常』ともいえることが『正常⇨通常』になりつつあるのかもしれませんが。

地球温暖化の影響でしょうか？



ただ、異常ではないのが大谷翔平選手の大活躍（原稿を書いている時点では本塁打60本ベースとの予測もあり）です。これはまさに『正常⇨通常』ですな。いやー『二刀流の活躍』大変元氣をもらえますね。

私自身70歳となり『健康が第一』と身に染みて感じておりますが、社友会の皆様も同様に感じられているのではと存じます。

まずは健康にご注意いただきますようお願いする次第です。

普通に立っていますが、片足がつっています。

役員会 便り

事務局長 新井 優司

※社友会広島支部のホームページを日々改善しております。

- ・ 会員皆様の情報発信やコミュニケーションの場としてより盛り上げるため、「シャープ時代の回想録」をテーマとした新しい企画を推進しております。
- ・ 情報が更新されるごとのご案内や、スマホからの閲覧がどこからでも手軽に可能となっておりますのでご利用いただければ幸いに存じます。

※秋の親睦旅行の募集を開始しております。多数の皆様の応募をお待ちしております。

※酷暑は過ぎたものの、秋以降もコロナにはお気を付けていただき、ここは十分な体調管理を維持してお過ごしいただきたいと存じます。

2025年度「一人一品運動」の累計は 2,510,942円 となりました。

各地区別集計結果

携帯電話購入実績：合計 2台 <内訳> スマホ:2台 SHG14

2025年9月10日現在

	広島支部 (東広島地区)	広島地区	福山地区	岡山地区	四国地区	山口地区	山陰地区	関西・中部・ 関東	各月合計
4月集計分	337,434								337,434
5月集計分									0
6月集計分	651,630		45,000			183,000			879,630
7月集計分	447,688								447,688
8月集計分	306,390		186,000	268,000					760,390
9月集計分	85,800								85,800
合 計	1,828,942	0	231,000	268,000	0	183,000	0	0	2,510,942

2025年秋季1泊2日親睦旅行(案)

屋形船と鵜飼の川遊び

水が磨く郷 日田温泉の旅

シャープ社友会広島支部

紅葉会

<<概要>>

■ 実施日: 10月30日(木) ~ 31日(金)

■ 行 先: 大分県 日田温泉方面

■ 集 合: 10月30日(木)

① シャープ社友会駐車場 9:00

② 徳山港 11:45

■ 募集人員: 35名 ~ 45名

■ 旅費(1人当たり) 参加人数により変動

基本(4人部屋) 38,500円前後

2人部屋 +1,200円

3人部屋 + 600円

■ 募集締め切り: 10月17日 17:00

■ 注記

・希望者が多い場合抽選になります

・希望者が少ない場合中止になる場合があります

・旅行の内容は諸事情により変更する場合があります

大分県の西部にある日田市は、阿蘇山や九重山に囲まれた、山間の自然豊かな町です。古い歴史を持ち、昔から九州北部の町を結ぶ交通の要衝として栄えてきました。盆地であるため多くの川が流れ込み、筑後川水系を利用した水運が発達しています。

日田市を中心とした観光スポットを巡り、三隈川沿のやわらかい肌触りの日田温泉と屋形船での会食と鵜飼見物を準備しています。

一申し込み方法一

① 右のQRコードもしくは
下記URLより

② 電話での申込み

080-6147-9414

企画担当: 山下



<https://densuke.biz/list?cd=aPAfbt5esDE6b7SK>



青の洞門



サッポロビール



まるはら醤油



豆田町

【1日目】

シャープ駐車場発 = 志和IC = 宮島SA(10:15) = 徳山東ic(11:15)

= 徳山港発(12:00) ~ ~ ~ <<昼食>> ~ ~ ~ 竹田津港(14:00)

= 耶馬溪・青の洞門(15:15~15:35) = サッポロビール園(16:35~17:00)

= 豆田天領水の里(17:10~17:30)

= 亀山亭ホテル(17:40)・屋形船(鵜飼)会食

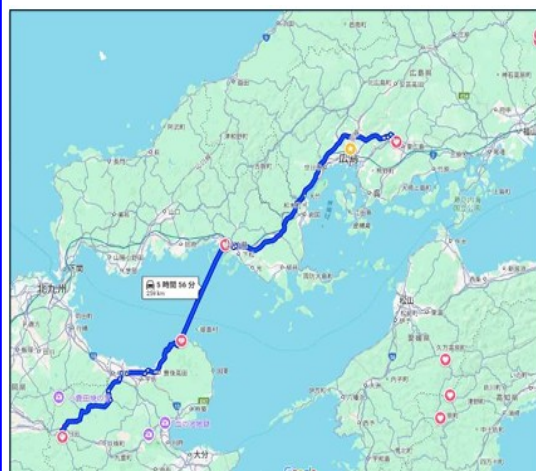
【2日目】

ホテル発 = まるはら醤油(9:00~9:40) = 豆田町散策(9:50~10:50)

= 焼肉・五葉苑(11:00~12:00) = 竹田津港(14:20)

~ ~ ~ 徳山港(16:20) = 徳山東IC(16:30)

= 山陽自動車道 = 志和IC(18:20) = 社友会駐車場(18:40)



シャープ時代の回想録

～カメラ付きケータイの衝撃（前編）～

筆者 河内 徹

今回は、「カメラ付きケータイの衝撃」と題し、当時の開発に携わった皆さんに集まっていただき、開発秘話や当時の苦労、そして文化を変えるまでの舞台裏を語っていただきました。前編と後編に分けてお届けいたします。

世界初の挑戦 — J-SH04誕生

2000年11月、J-PHONE向けに登場した「J-SH04」。これが“世界初のカメラ付きケータイ”として市場に放たれた瞬間でした。当時の開発陣にとっても「まさかここまで大きなインパクトを与えるとは」というのが正直な実感だったそうです。「最初はカメラなんて誰も考えていなかった。液晶をカラーにした延長で、まあ“カメラもあるよね”くらいの感じだった」（植松さん）。

勝負をかけたカラー液晶～スイスからのメール～

実はカメラより先に大きな賭けだったのが、カラー液晶の採用でした。「階調のあるモノクロか、リスク覚悟でカラーか。最終的には情報通信事業のトップだった森さんのスイスからのメールでカラー液晶に決まった」（山下さん）。

というのも、そのスイスでの国際展示会では他社もカラー液晶の携帯電話を披露しており、“唯一のカラー対応機”という優位は早くも揺らいでしまったのです。だからこそ、シャープはカラー液晶を軸に次の挑戦へ踏み出す決意を固めたのです。

小さなカメラがもたらした転機～「こんなできたんや」～

そんな中、行き詰まりを打開する糸口となったのが、またも森さんの一言でした。

「森さんが市ヶ谷で“こんな小さいカメラができたんや”と見せてくれたのがきっかけ」（植松さん）。

当時、京セラがカメラ付きPHSを出したり、三菱が外付けのカメラを提供したりしていましたが、大きな成功には至っていませんでした。社内にも懐疑的な声が多くありました。

「カラー液晶を搭載したJ-SH02（1999年12月）が、市場で高く評価され、次にカメラを載せる自信が持てた」（植松さん）。
「カラー液晶とカメラを融合すれば、誰も体験したことのない“楽しさ”を生み出せる」——そう信じて挑んだのです。

独自のデバイス開発 → 商品化 → 市場拡大 → さらなるデバイス進化への投資という好循環。ここから、シャープ独自の“スパイラル戦略”が動き出し、進化の歴史※が刻まれ始めました。※進化の歴史は後編でご紹介します。

——もっとも、その舞台を用意したのは、J-PHONEとの出会いでした——

J-PHONEとの“運命の握手”～突然の一本の電話～



カメラ付きケータイが世に出る約3年前。携帯電話事業においてシャープは弱小メーカーで、最大手キャリアからは相手にされず苦戦を強いられていました。一方、J-PHONEも「メーカーから新しい提案がない」と不満を募らせていました。

そんな中、1998年1月にJ-PHONEから一本の電話が——。

「呼ばれた時がすべての始まり。潰れかけの事業部にとって、後に引けない勝負でした」（植松さん）。

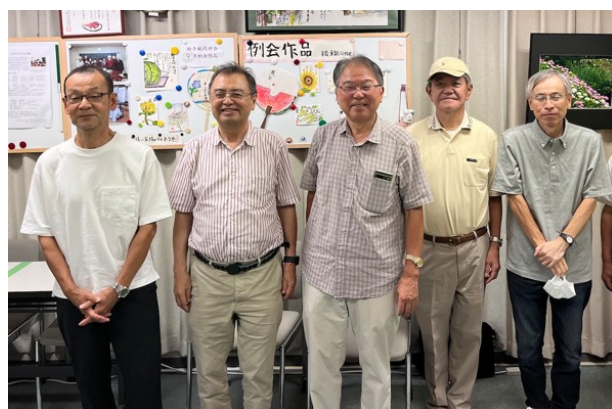
ここから、新サービス「スカイウェブ」に対応する端末の共同開発が始まります。J-SH01、SH02と積み重ね、そしてJ-SH04へ——。カメラ付きケータイは、まさに両者の生き残りをかけた“共同作品”でもあったのです。

サービスとの融合“写メール”から広がった新しいコミュニケーション～「私も使ってます」～

J-SH04の成功を飛躍的に押し上げたのは、端末そのものの魅力だけではありません。J-PHONEが仕掛けた「写メール」サービスとの融合でした。「キャリアのサービスと一体化したことで新しい価値が生まれた」（長谷川さん）「シャープとJ-PHONEが一丸となり、“売りまくれ”と営業部隊の勢いがすごかった」（植松さん）。

写真を送るという新しい体験は、人々のコミュニケーションを大きく変えました。プリクラ文化がすでに若者に浸透していたこともあり、「画質より楽しさを追求した」という開発チームの信念が強く支持されたのです。

「当時、羽田空港でSH07を触っていたら、受付の女性が“それ写メールですね、私も使っています”と声をかけてきた。ミリオンセラーの手ごたえを実感しました」（植松さん）。——さらに物語は、後編へ。



左から：新井さん、長谷川さん、大畠さん、山下さん、植松さん

米 寿 を 迎 え て

今村 勝彦



米寿お祝いのお言葉とお祝いを頂きありがとうございました。

お陰様で元気で米寿を迎える事が出来嬉しく思っています。退職後既に28年にもなりますが瞬く間に過ぎたという感じで時の流れをしみじみと感じております。

退職直後に隣人で親しくしていたアメリカ人(牧師で英語塾経営者)が突然帰国される事になり、ぜひ英語塾経営を引継いでもらえないかとの要請があり、それ以来退職後の第二の仕事として約25年間にわたり続けてやっています。外国人先生をはじめ日本人先生や生徒達との交流を楽しみながら毎日を過ごしています。

自由時間が十分とれますので自宅や塾のガーデニングや裏庭の家庭菜園作りを趣味として楽しんでいます。

又、語学の勉強は脳活性化にとっても有効であると身を持って体験しており、今後のボケ防止のためにも更に英語に親しみたい思っている昨今です。

今後は“元気で長生き”をモットーに、一日一日を楽しく過ごして生きたいと思っています。

終わりにになりましたが皆様のご健勝をお祈り致します。

喜 寿 を 迎 え て

シャープ福山OB 中村 雅信

喜寿のお祝い有難う御座います。

元気で頑張っています。

週2〜3回はゴルフに行き、週3〜4回はカラオケ屋さんと、ジョイサウンドの全国版採点で「10曲合計930点」目標に頑張っています。

町内集会所では毎週土曜日はピンポン、毎週日曜日は添付写真の様にカラオケで、幹事をしています。

これからも頑張ります。



喜 寿 を 迎 え て

藤村 健一



喜寿のお祝い、誠にありがとうございます。お陰様で家族や周りの方に支えられて無事に喜寿を迎えられたことに感謝です。

近況ですが、適度に病院と付き合いながら、何とか健康を装っているところですが、フレイルやロコモを予防の為、体を動かすことを惜しまないように心がけています。そのために毎日のウォーキングや野菜作り(家庭菜園)、そして70歳を前にして始めたテニスにすっかりハマっています。一つのボールを4人で追いかける駆け引き、気遣い、そして勝敗と これがとても面白く、また楽しくて元気の源になっているような気がしています。

フレイル予防を兼ねてこれからも続けて行きたいと思っています。

喜 寿 を 迎 え て

下重 進

このたびは、私の喜寿に際し、あたたかなお祝いの言葉とお心遣いをいただき、誠にありがとうございました。お陰様で病氣と付き合いながら無事節目を迎えることができました。

在職中からカメラに興味を持ち、退社してカメラの基礎の講習を受けて同好会の写そう会に入会させて頂き、活動させて頂いております。会のみなさんの教示を頂き、どうにか作品を展示会、コンテストに出品できるようになりました。

一日の始まりは、広島市いきいき活動の一環であります朝6時30分からのラジオ体操に参加し、その後ウォーキングをしています。また健康の為に家庭菜園も近くでしていますが、今年は猛暑が続く苗の徒長、発芽しない、実をつけない等の異常が発生して苦慮しています。

これからも一日一日を大切にしながら健やかに過ごしてまいりたいと存じます。末筆ながら皆様のご健康とご多幸をこころよりお祈り申し上げます。



喜 寿 を 迎 え て

小森山 光郎

喜寿のお祝いを頂き誠にありがとうございます。

世の中には、100歳以上が10万人になろうかと言われていますが、その方たちから見ると「まだまだひよこだ」とお叱りを受けるでしょう。しかし、お祝いはいつ何度でも頂いてうれしいもんです。

早いもので、退職して17年。もう17年、まだ17年。まあ、あつという間の17年ですか。これもひとえに社友会に入り、各種の同好会に寄せてもらい、「きょうい」所があり、「きょうよう」があり、家で悶々としなくてこの年になったかと思えます。

これからも社友会にはお世話になるかと思えます。
ありがとうございました。



古 希 を 迎 え て

野津本 幸宏

「嗚呼、遂に僕も古代稀なる年齢に突入してしまったか…」という気持ちですね、正直。

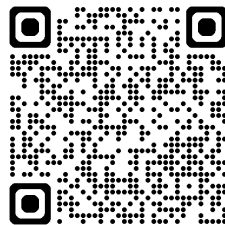


♪ 古希オジサンの弾き語り ♪

お耳お目汚し大変失礼ながら、再生回数が一番多かった曲のさわりを掲載させて頂きます。
(尚、インスタには本名で出ています。)

社友会ホームページに動画が掲載されています。

[社友会 会員慶祝\(野津本さん\)リンク](#)



米寿、喜寿の先輩方から見たら「何を言うとかひよっこが！」となるでしょうが、実際に肉体の衰えは感じるし、、、しかし、精神年齢でいうと二十歳の頃と何も変わっていないような気がする(笑)。成長もしてないけど衰えてもいないそのまま、果たしてこれで良いのか。

三年ほど前からInstagramにギター弾き語り動画を投稿しはじめまして、気が付いたらこの7月で115曲までになりました。

拙い演奏でも海外からも反応がきますし、国内でも同じ趣味を持つ古希前後のオジサン達とネット知り合いになれたり、それなりに生活の刺激になっています。最近はマンネリ感も否めませんが認知症予防の観点からももう少し続けてみようかなと思っています。



古 希 を 迎 え て

吉岡 好夫



先日は社友会よりお祝いを頂き誠にありがとうございました。日頃は社友会ホームページの活動状況等で、昔お世話になった方々のお名前やお顔を拝見しながら懐かしんでおります。

私もシャープ社友会員となって早10年が経ち古希を迎える年になりましたが、第二の現役生活を送っていることもあり時の経つのが早く、もう70になったのかという気持ちです。ここまですんなり大きな病気や怪我をすることなく、古希を迎えられた事に感謝です。

近況ですが、以前から週末ウォーキングは行っておりましたが、一念発起し7月から朝夕ウォーキングを始めました。楽しみの一つであるゴルフラウンドに耐える体力維持と体脂肪(コレステロール)減らしにと平日は3km、休日は5kmを目標に早朝5時頃から家内と2人で歩くことが日課となっています。

天気の良い日は「明けの明星」の輝きに感嘆し歩き出し、夜明け時間や田んぼの稲の育成具合、聞こえてくるセミや虫の音など、少しずつ変化する季節の移り変わりを感じ、楽しみながら歩いております。

最近では生活リズムがすっかり朝型に変わり、夜も早く就寝するようになり、体調も良くなったような感じがしています。年を重ねて益々元気になるよう皆さんも朝活如何でしょうか！

最後になりましたが、皆様のご健勝をお祈りいたします。

地区役員報告

広島地区	山口地区	山陰地区	岡山地区	四国地区	関西・中部・ 関東地区	福山地区	地区会員 合計
35	16	14	15	24	9	34	147

〔広島地区〕

報告者 石川 雅志

- ・梅雨が早く終わり、異常な暑さが続いて外出はなかなかできません。6月にミニテニスの練習中に左肩を負傷しました。これを機会にミニテニスから離れて生活しています。肩が痛むのを我慢しながら、6月～8月休まず毎日歩くと、ひざが改善してきました。湿布を張らなくなり、不思議なことに痛み止めも不要になりました。体力が回復して9月よりミニテニスの練習開始します。「会員の募集」をしています。気軽に声をかけてください。
- ・7/7、8/4役員会で11/22（土）に、「懇親会の集い」（ホテルサンプラザ）が決まりました。役員一同、しっかりおもてなしいたしますので、ご出席よろしくお祈いします。
- ・8月20日に、梅林小学校、緑が丘県営の土砂災害の慰霊碑に家族でお参りました。



緑が丘 県営土砂災害慰霊碑



梅林小学校
土砂災害慰霊碑

〔福山地区〕

報告者 星野 高範

特に報告事項はありません。
猛暑日が続いていましたので健康を考慮して外出を控えた方が良くと考えて特に行事を行いませんでした。

〔山口地区〕

報告者 松田 正博

特に報告事項はありません。
10月に有志で親睦会を開催予定です。

〔山陰地区〕

報告者 山澤 純一

特に報告事項はありません。

〔四国地区〕

報告者 尾崎 巧

特に報告事項はありません。
10月に四国OB会を実施予定です。

〔岡山地区〕

報告者 池田 征三郎

今回、報告事項は特にありません。

〔関西・中部・関東地区〕

報告者 伊藤 宜夫

特に報告事項はありません。
この秋の親睦会に向け、これから企画を進めます。

ラジオ愛好会

同好会名の変更について

吉房 幸治



ラジオ博物館のラジカセ

「アマチュア無線同好会」が「ラジオ愛好会」に4月から同好会名を変更としたことは、5月の広島支部定期総会で同好会幹事よりも説明がありましたのでご出席の方々はご存じと思います。

同好会名の変更の理由ですが、社友会本部の「アマチュア無線同好会」は、3年前に解散しており、社友会で「アマチュア無線同好会」があるのは、広島支部だけになり、アマチュア無線人口は年々減少してきており、このままでは広島支部も、廃部解散となる

可能性が将来的には危惧されます。そこで、同好会の皆さん全員に特別例会出席のご案内を昨年8月と10月に行い、この件の動議があり出席された方の全員の賛同によって改名が決定いたしました。新同好会名もいろいろな意見がありましたが、この同好会名になったのは、「ラジオ愛好会」のラジオ（Radio）は、無線電信の英語表記であるRadiotelegraphyの短縮語であり、アマチュア無線もラジオ放送も通信やスマホ関連もすべて無線電信（Radiotelegraphy）に関連するということ、また、早川電機広島工場は1967年にラジオ生産から始めており、ラジオ事業を実際経験した仲間がたくさんおられますので、アマチュア無線家だけでなく、ラジオやオーディオに思い入れを持つ仲間、いわゆる昔のラジオ少年やBCL/SWL、ラジオコレクターやオーディオ愛好家やそれらの自作や修理等をされている皆さんを対象とした同好会とすべくこの同好会名に決定しました。

「ラジオ愛好会」という名前にかわりましても、これまでの「アマチュア無線同好会」の活動は100%引き継いでおります。それに加えて、ラジオやオーディオ関係に興味のある方の入会ができるようになりました。河内町のラジオ博物館（仮称）の設立にも協力しています。入会金、年会費は無料ですので興味のある方のご入会をお待ちいたしております。

ラジオ愛好会HP URL & QRコード；

<https://shayukaihiro.hippy.jp/ham/index.html>



アマチュア無線機器

松江水郷祭花火大会

実施：8月3日(日)

幹事：高田 保

参加者：5名

8月月例撮影会は毎夏宍道湖で開催される松江水郷祭湖上花火大会の撮影。今回は長谷川副支部長に体験参加いただいて計5名で実施。炎天下で早くから場所取りせねばならないなどご多聞に漏れず過酷な撮影会でしたが、花火が打ち上げられる頃には湖上を渡る微風も心地よく、湖面に浮かぶ4台の台船からシンクロして次々と打ち上げられ、頭上高く大音響で炸裂するスターメイン尺玉など11,000発の華麗な花火に魅了されました。メンバーそれぞれに思いを込めて撮った宍道湖の花火写真を特集してみました。



宍道湖の花火大会の撮影は今回が初めて。近くから打ち上がる花火には圧倒されました。最初はバランスを考えて一台の台船からの花火を狙いました。【辻 重樹】

宍道湖花火大会に初めて行ったのが10年前、今回が2回目です。昔に比べて規模が大きくなり、ドローンを使った演出もあって様変わりしていました。【西尾 弘】



4台の台船から打ち上げられる花火は高さに加えて横の広がりも見どころ。これを15mm超広角レンズで捉えてみました。【吉岡 嘉之(昨年撮影; 今回不参加)】

湖面に繰り広げられる華麗な花火ショーに感動。スマホでの撮影でしたが、湖面に写った花火の反射光を巧く撮ることができました。【長谷川 祥典】



花火大会のフィナーレはとにかく明るくて白飛びするので、輝度を抑えて精密な描写となるよう撮影時に工夫しています。【高田 保】

フィナーレシーンは観客を写し込むことで臨場感を高めようと考えました。フィナーレの花火と湖面の反射の明さが観客の歓喜を写し出しました。【末澤 公彦】

《写そう会ホームページのご案内》

写そう会ではホームページを毎月2回更新し、会員が撮影した季節の写真やコンテスト入選作品など数多く掲載していますので、お楽しみください。
また月例撮影会の案内も行っていますので、参加ご希望の方は遠慮なくご連絡ください。



【絵下山】 標高 593m
 【実施日】 2025年5月19日（月）
 【場 所】 広島市安芸区
 【参加者】 17名 男性:11名 女性:6名

週間天気は雨の予報もありましたが、絶好の登山日和となりました。

9時にマイクロバスにて出発。10時矢野南団地ニュータウン上絵下山バス停登山口へ到着。2名はバスにて絵下山山頂に向かう。登山

口で小森山さんのリードでストレッチ。皆さん体が固い。その後登山出発。265mにある矢野城跡の史跡を確認。やがて発喜山（476m）の野間神社に着く。この神社は戦国時代野間氏が毛利氏に敗れ野間氏を祀ったお宮との事。

12時、絵下山三角点のある東屋に到着。そこで昼食をとる。皆頑張ったので大変美味しい。そこからの景色は広島市内、広島西部・東部、瀬戸内海の島々と広範囲に見れて大変見ごたえのある所でした。只、今回は霞んだ状態であった為少し残念でした。昼食後山頂に向け出発。12時50分、593m絵下山山頂に到着。先発の2名もそこで合流。東屋の所まで下りそこから全員バスに乗り帰路に向かう。途中リーダーの裁量でアイスをご褒美に戴きました。14時40分到着。

今回、急登もあり少し厳しい所もありましたが、皆さん年相応に頑張り怪我無く無事登山を終えました。お疲れ様でした。



絵 手 紙

“ゆったり”とした生活の中で“感動”を絵と文字に

神野 和彦

私は定年退職後先輩に誘われて、絵手紙を始めて約15～17年、月1回の同好会も仕事の関係もあり欠席がちで会員の皆様に迷惑を掛けて居る状況ですが、【絵手紙の基本は感動】であると言われてます。常日頃から自分の五感を研ぎ澄まし心のときめきを絵と言葉にする、高齢になり此の「ゆったりとした生活の中で、感動出来る事を見出す」のが、必要ではないでしょうか？、その思いで「絵手紙同好会」を続けさせて頂いてます。現状では同好会の合同行事には、何とか最低限参加出来る様に心掛けています。

【主な参加行事】

・年1度の熊野筆の里工房が全国募集する、ちょっと大きな「“ありがとう”の絵手紙」展に同好会の皆さんと一緒に各自参加（昨年は同好会で、10作品応募し8作品奨励賞入賞）する事を最低限の目標としています。私は10回年度応募参加していますが、何度が奨励賞の入賞はありますが、其れを上回る事は無く残念に思っています。毎年年末には同好会の会員で入賞者の作品展示の見学に行くのですが、優秀賞以上の作品は、流石の「目の付け所・表現力・文字」作品と成っている事に感心します。然し私達の身近にも有る事象で、感性さえ働けば出来るのでは？と見学会後の食事で、話し合う、やはり日頃の感動・感性に欠けているのでは？、今後の目標として、1度は優秀賞以上の入賞を目指そうと思います。



川上地域センター活動発表会



・地域（川上）交流センターでの作品展示参加
 月例同好会を交流センターで行っていたこともあり、活動発表会の意味を含めて参加展示し地域の人に見てもらい、種々感想、話題に乗るのも良い事だと思えます。

9月度の絵手紙例会作品は紙面の都合で掲載できませんので、次の絵手紙HPのURLまたはQRコードにアクセスして閲覧して下さい：
https://shayukaihiro.hippy.jp/etegami/reikai-155/etegami_reikai.htm



昨年の八本松町吉川の敬老会に続いて、今年は八本松飯田の中組敬老会から出演の依頼を頂きました。

中組地区社協からは2017年の敬老会にも出演依頼を頂きましたが、演奏会の前に演奏者の一人が怪我で参加出来なくなり、しかも当日は夕方台風の襲来予定。当初予定の40分の演奏を大幅に短縮して20分での終了と成りました。

8年ぶりの今年の依頼、何事もなければと祈りつつも演奏の1週間前、奏者の一人から同居のお孫さんが新型コロナに罹患、本人は無症状とはいえ濃厚接触者に成り、敬老会（お年寄りの集まり）と言う事も有、出演辞退。又も全員が揃わない、9名での参加と成りました。

中組地区敬老会 『歌声コンサート』

2025.9.14 会場：川上地域センター

伴奏：シャープOB アンダンテ

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 四季の歌 | 2 りんごの唄 |
| 3 青い山脈 | 4 有楽町で逢いましょう |
| 5 古城 | 6 上を向いて歩こう |
| 7 高校三年生 | 8 瀬戸の花嫁 |
| 9 北国の春 | 10 川の流れるように |
| 11 故郷（皆さんで） | |

中組敬老会 目次



斉藤リーダーよりのご挨拶

中組敬老会は対象者が多く、110名参加予定との事。当日会場に行ってみると、何と主催者側より皆での大声での合唱は新型コロナ感染のリスクが高まるので止めて欲しいと...。「えー、歌声コンサートと呼ばれているのに...。やっぱり中組敬老会は...」歌唱は皆の席でなく、舞台上か舞台の前でお願いしたいとの事。

皆の心の準備が整わない内に、開演時間となりスタート。司会の益田さんも敬老者の皆には口ずさむ程度でお願いしてスタート。何とか始まったものの、やはり歌声コンサートで伴奏をしているハズが、楽器だけの合奏のような雰囲気...

しかしです。皆の歌いたい気持ちと、敬老者世代の懐かしい曲の選曲で、大声ではないにしろ、徐々に皆の歌声が。そして各曲の終わり毎に暖かい拍手が。主催者より客席で無ければ歌声OKとの話で終盤の『瀬戸の花嫁』では舞台の前に出て来て盛脇さんのオカリナ演奏と共にコーラスや、『北国の春』ではのど自慢の方が進んで前に出て来て頂いての歌で、会場も大盛り上がり。アンコールも頂き、橋幸夫と吉永小百合の『いつでも夢を』を最後に演奏して、結局楽しい「歌声コンサート」として終わることが出来ました。

主催者側からもアトラクションの部として大変盛り上がったと感謝の言葉を頂きました。

今週末には八本松南の『ごじょうの会』からの出演依頼。来月には地域の有料老人ホーム『明日への風』への出演依頼も頂いていて、結成10年目を迎える楽器演奏の会『アンダンテ』も充実した1年となりそうです。



瀬戸の花嫁 オカリナ伴奏



盛脇さんによるオカリナの名演奏



今夏は日本海の剣先イカは不漁だ。例年是一年で50匹は釣れたが今年5、6月はダメで釣れてもスルメイカが7割、しかも小ぶり。7月は少し釣れたが、例年の半分20~30匹。釣れ出したのが8月から。

船長曰く、5、6月は水温が低く8月は逆に高すぎイカの適温でない。9月からを期待。瀬戸内海はタチウオメバル アジ タコが不漁で、まあまあ釣れるのが青物と鯛だ。8月23日竹原から遊魚船で鯛ラバ釣行。

80gのオモリにスカートという飾りと針をつける。海底に落としゆっくり巻き上げ。多い時は15匹 少ない時は5匹くらい。朝からカンカン照りだがまあまあ釣れた。柔らかい竿では40cm以上はなかなか上がらずそれが釣りの楽しみだ。1人12匹。今後も釣れそうだ。



ボランティア活動 あったか支援隊(タスカル)

藤井 良幸

東広島市ボランティア連絡協議会 研修会

(株)「ゆず」が経営する看多機(かんたき)ホームとグループホームのある「みそのっこ」、それと数百メートル離れた所の社会福祉法人「ゆずの家(や)」の二つの施設を見学。

「みそのっこ」は高齢者施設と学生のシェアハウスが共存し、現代風なデザインと設備や職員の親身なケアで快適な施設であることが理解できた。

もう一方の「ゆずの家」は社会福祉法人で要介護3以上の人が基本で大きな建屋で天井の高いロビーや自由スペースがあり、快適に過ごせそうだ。

どちらの施設も東南アジアの職員が働いており、この業界にも外国人の方々の労働力が必要であると実感。我々高齢者はいつかはお世話になるかも知れない施設だが、実際には知らなかったことが多く 今日見学して視野が広がった。



みそのっこ



ゆずの家



配膳係



配膳係の
インド人
のかた

我が家のペットは、愛犬〔フーチ〕ミニチュアダックスフント。

初めて我が家に来た時は手のひらにスッポリ納まるくらい小さく、アンパン一つ程の大きさでした。皆にかわいがられスクスク育ち、いたずら好きのやんちゃ坊主に、どこへ行くにも一緒に出かけた。

都合で家で留守番させると怒って、帰ってみると台所のゴミ箱をひっくり返しゴミをそこら中にぶちまけている、罰として10分ほどトイレに入ってもら。また留守番させると同じことをやる、今度は言われる前に自分からトイレに入るのがおかしくて大いに笑わせてくれる。

団地には、ペットが多く、犬の散歩で良く会う、それがきっかけで知り合いになり付き合いが始まる。お互いの犬を散歩に連れたり、泊りのお出かけの時は犬を預かったり・・・そんなこんなで我が家には、かけがえのない家族でありました。15年半ありがとう。



社友会日直当番表
2025年度

【10月】		
日	曜	担 当 者
1	水	桂 宏生
3	金	山村 繁
8	水	山口 正光
10	金	中川 宗和
15	水	石田 真一
17	金	坂本 公子
22	水	中根 美鈴
24	金	役員会
29	水	広瀬 雅昭
31	金	光原 健二

【11月】		
日	曜	担 当 者
5	水	太田 伸一
7	金	上野 義則
12	水	柴垣 孝佳
14	金	小森山光朗
19	水	吉岡 嘉之
21	金	森田 秀次
26	水	盛脇 由次
28	金	役員会

【12月】		
日	曜	担 当 者
3	水	菊池 明夫
5	金	前田 訓
10	水	矢部 昭
12	金	小野 勲
17	水	野間 保
19	金	役員会
24	水	市井 和夫
26	金	古賀誠次郎
31	水	休み

【2026/1月】		
日	曜	担 当 者
2	金	休日
7	水	市井 和夫
9	金	藤村 建一
14	水	野村 勝則
16	金	植田 宗明
21	水	喜多村年宏
23	金	役員会
28	水	神崎 保範
30	金	植田 直人

シャープ社友会 会員数

合計 3,882 人

2025年8月末現在

本 部	東 京	広 島	栃 木	中 部	九 州	東 北	合 計
2,224	515	425	247	182	157	132	3,882

新入会員の紹介(2025/6~2025/8)

氏 名	会員番号	入会月	氏 名	会員番号	入会月
前信 正義	7348	2025/6	竹廣 秀視	J0265	2025/7
妹尾 静一	4991	2025/7	唐津 敏明	J0267	2025/7

広島支部行事予定 2025年10月~12月

10月24日(金) 定例役員会
 10月30日(木) ~ 31日(金) 秋季1泊2日親睦旅行
 11月28日(金) 定例役員会
 12月19日(金) 定例役員会
 12月26日(金) hibiki 115号発行

編集後記: 長かった残暑もようやく和らぎ、10月は秋の心地よさを感じられる季節となりました。今号の「シャープ時代の回想録」では、皆様の思い出を整理する際に生成AIの助けを借り、表現を整えることで誌面をより味わい深くすることができました。生成AI(Gemini、ChatGPT等)は、相談相手に話しかけるように簡単に使えるのが魅力です。趣味の世界を広げたり、老後のお金や暮らしに関するちょっとした相談にも役立ちます。ぜひお試しください。 —I.K—